

# 高速道路無料化 社会実験の状況

平成22年8月  
国土交通省 道路局

# 平成22年度 高速道路無料化社会実験の概要

## 実験内容

### (1) 実験期間

平成22年6月28日(月)午前00:00 ~ 平成23年3月末日

### (2) 対象区間

1,626km(開始時) ⇒ 1,652km(平成22年中に前倒し供用する26kmを追加注)

【約2割】(首都高、阪高を除く高速道路(有料)全体供用に対する実験区間の比率)

(無料で供用中の高速道路も含めた場合、無料区間は全体の約3割)

注:平成22年中に前倒しで供用予定となった東九州自動車道 高鍋<sup>たかなべ</sup>~西都<sup>さいと</sup>(12km、H22.7.17供用予定)、  
門川<sup>かどかわ</sup>~日向<sup>ひゅうが</sup>(14km、H22.12供用予定)について、無料化実験区間の延伸部であるため、対象に追加


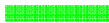

### (3) 対象車両

全車種(現金利用者を含む)

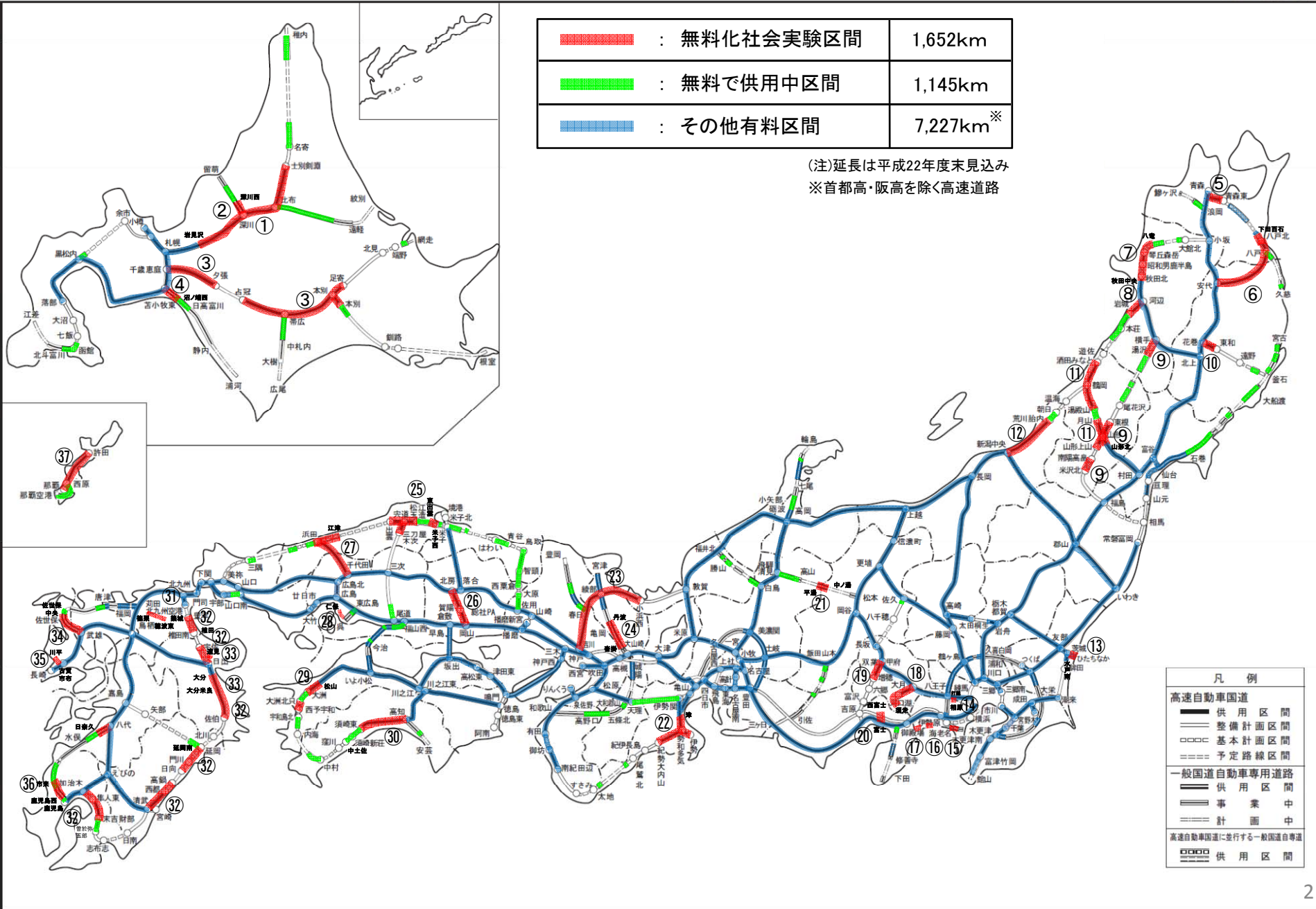
### (4) 効果検証

- ・ 高速道路や一般道路の交通量、渋滞等の変化を計測するため、実験開始の前後で全国調査を実施。また、地域経済への効果、他の交通機関への影響等について、調査・分析を実施
- ・ ITS技術を活用して、リアルタイムでデータを収集し、わかりやすく検証結果を公表

# 平成22年度 高速道路無料化社会実験 対象区間

	: 無料化社会実験区間	1,652km
	: 無料で供用中区間	1,145km
	: その他有料区間	7,227km <sup>※</sup>

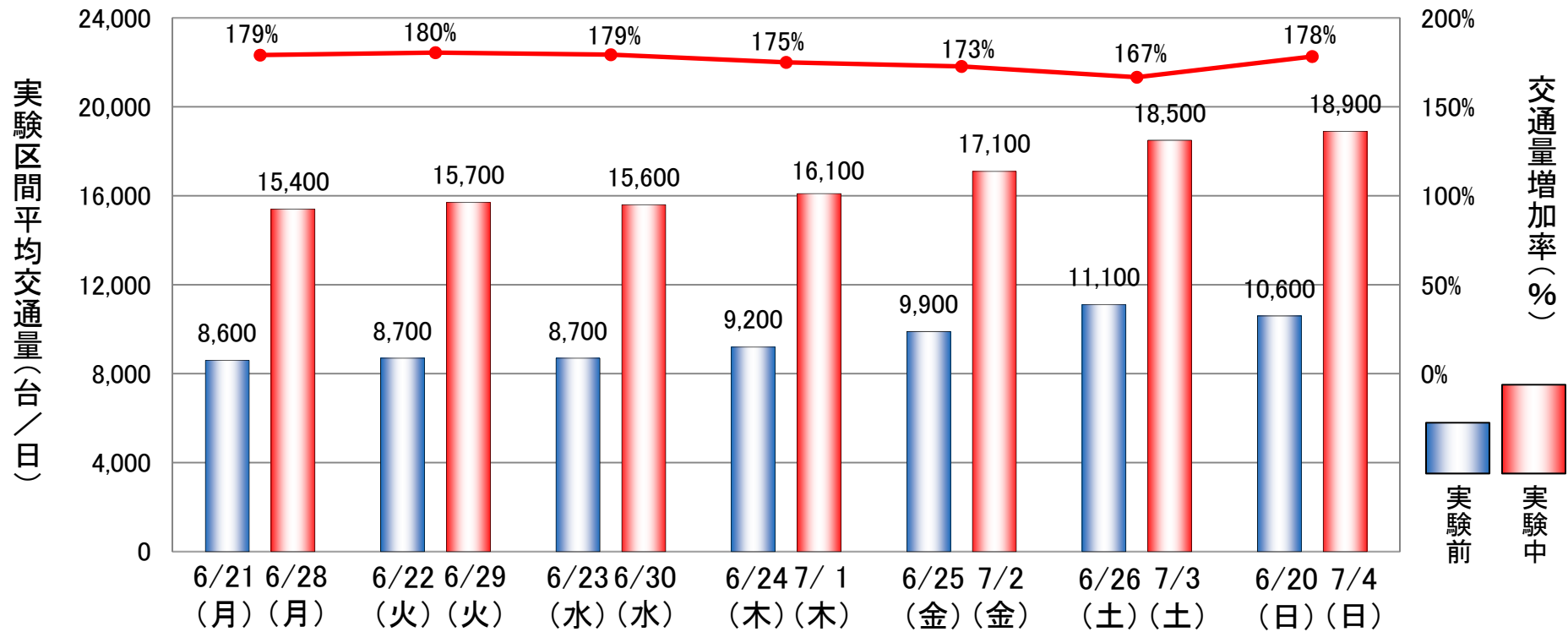
(注)延長は平成22年度末見込み  
 ※首都高・阪高を除く高速道路



# 高速道路無料化社会実験区間の交通状況変化【実験開始1週間】

速報

○ 実験区間の交通量は、平均で平日は1.8倍、休日は約1.7倍に増加

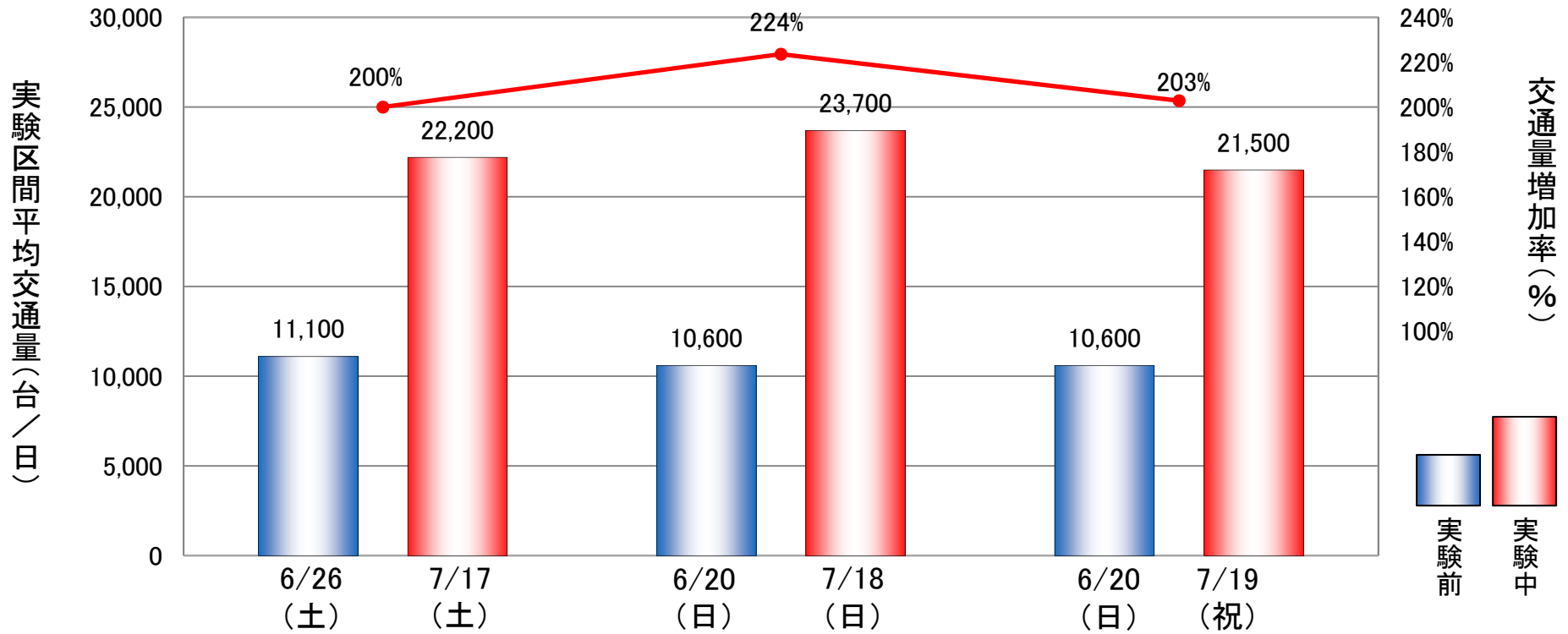


	月	火	水	木	金	土	日
実験前 6/20(日) ～ 6/26(土)	なし	なし	なし	なし	なし	1区間 西湘バイパス	なし
実験中 6/28(月) ～ 7/4(日)	4区間 京都丹波道路 広島呉道路 西九州自動車道 沖縄自動車道	5区間 京都丹波道路 広島呉道路 西九州自動車道 長崎バイパス 鹿児島道路	3区間 京都丹波道路 西九州自動車道 長崎バイパス	2区間 伊勢自動車道 西九州自動車道	2区間 京都丹波道路 西九州自動車道	8区間 広島呉道路 八木山バイパス 東九州自動車道 西九州自動車道 沖縄自動車道 など	11区間 安来道路 山陰自動車道 広島呉道路 椎田道路 西九州自動車道 など

# 高速道路無料化社会実験区間の交通状況変化【3連休】

速報

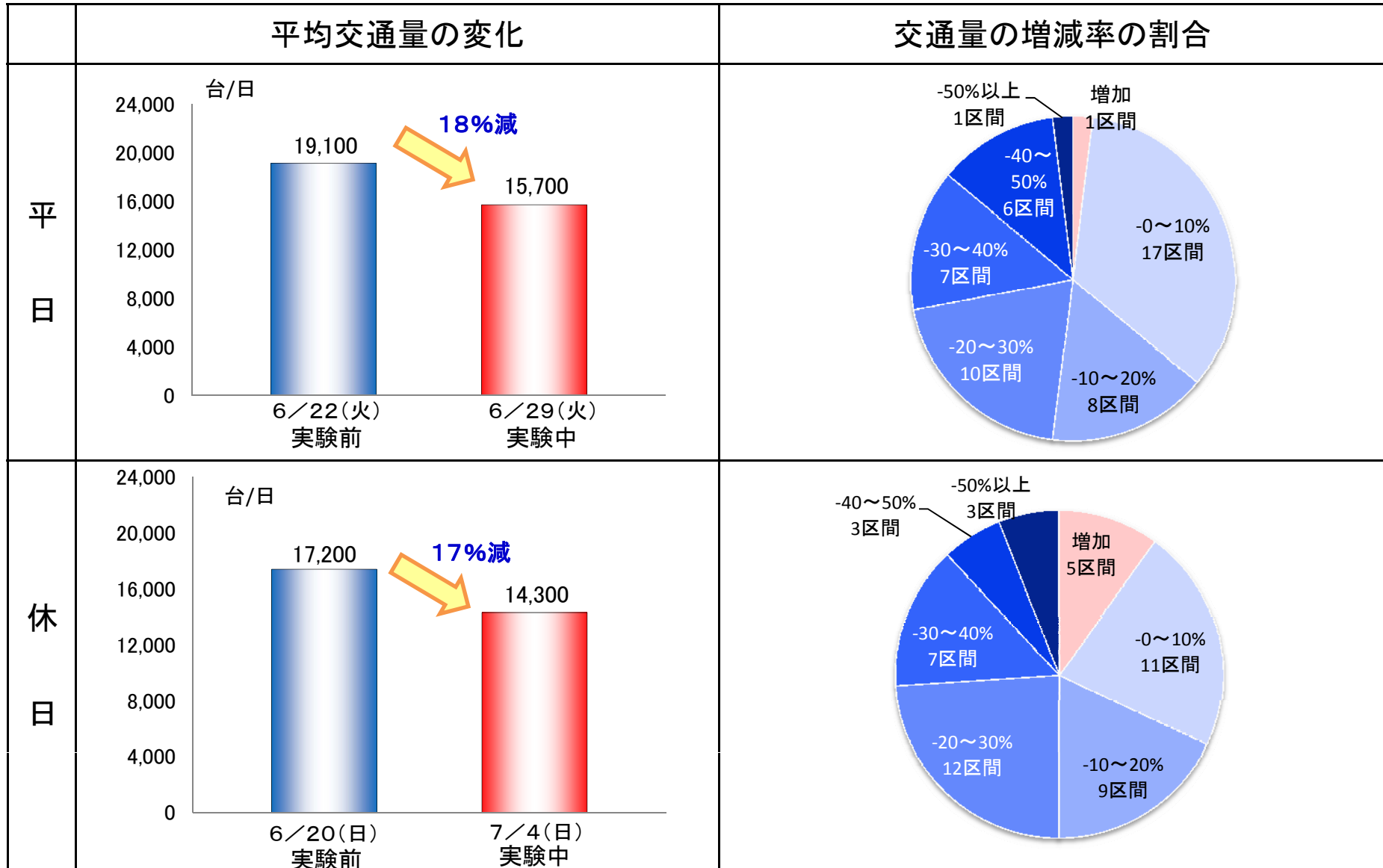
○ 実験区間の交通量は、平均で約2.1倍に増加



	土	日	祝
実験前 6/20(日)、6/26(土)	1区間 西湘バイパス	なし	なし
実験中 7/17(土) ~ 7/19(月)	12区間 舞鶴若狭自動車道 道東自動車道 京都丹波道路 西九州自動車道 西湘バイパス など	20区間 舞鶴若狭自動車道 伊勢自動車道 東九州自動車道 山形自動車道 東富士五湖道路 など	16区間 伊勢自動車道 舞鶴若狭自動車道 山形自動車道 東富士五湖道路 岡山自動車道 など

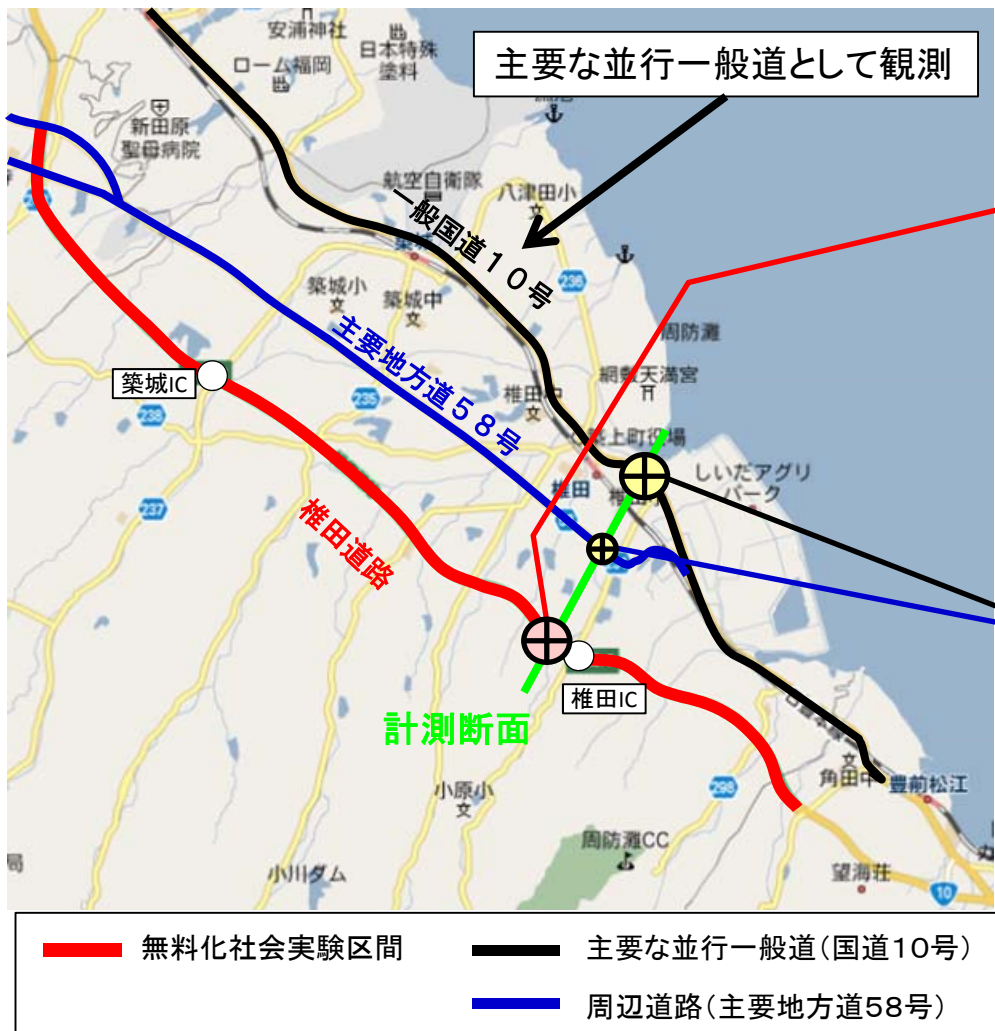
○ 実験区間に並行する主要な一般道※の交通量は、平日休日ともに約2割減少

※主に直轄で管理する国道(1路線)の交通量を観測しており、その他周辺の道路の交通量は含めていない。

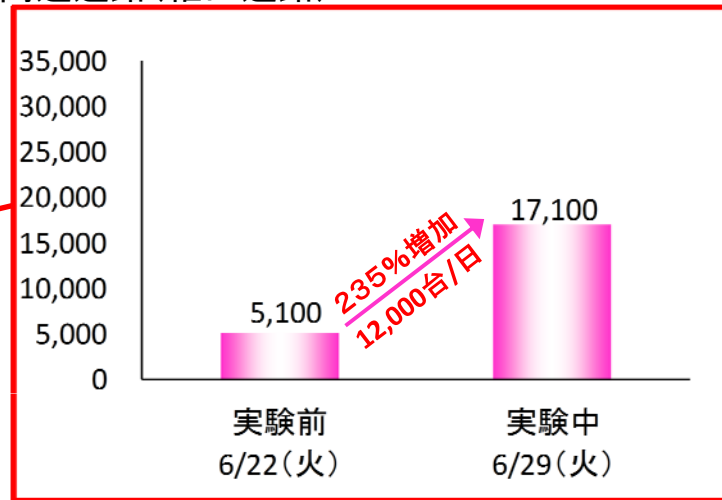


○ 並行する一般道の交通量の観測は、主に直轄管理の国道で行っているが、その他の周辺道路においても高速道路への交通転換による交通量の減少がみられる。

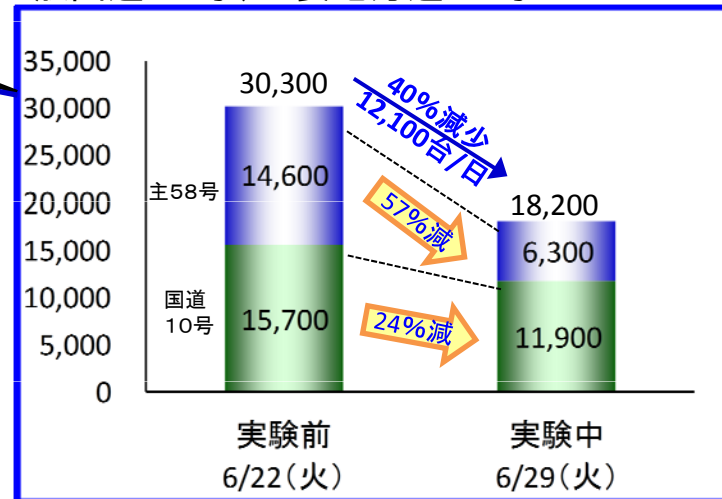
【椎田道路の例】



高速道路(椎田道路)



一般国道10号、主要地方道58号





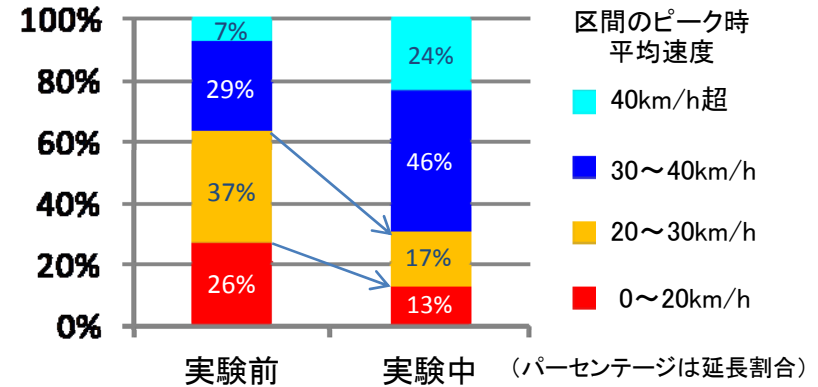
# プローブカーシステムを活用した周辺一般道の走行速度変化【京都丹波道路】

速報

■ 京都丹波道路 亀岡市内の一般道におけるピーク時間帯平均速度は、**30km/h以下の区間が半減**

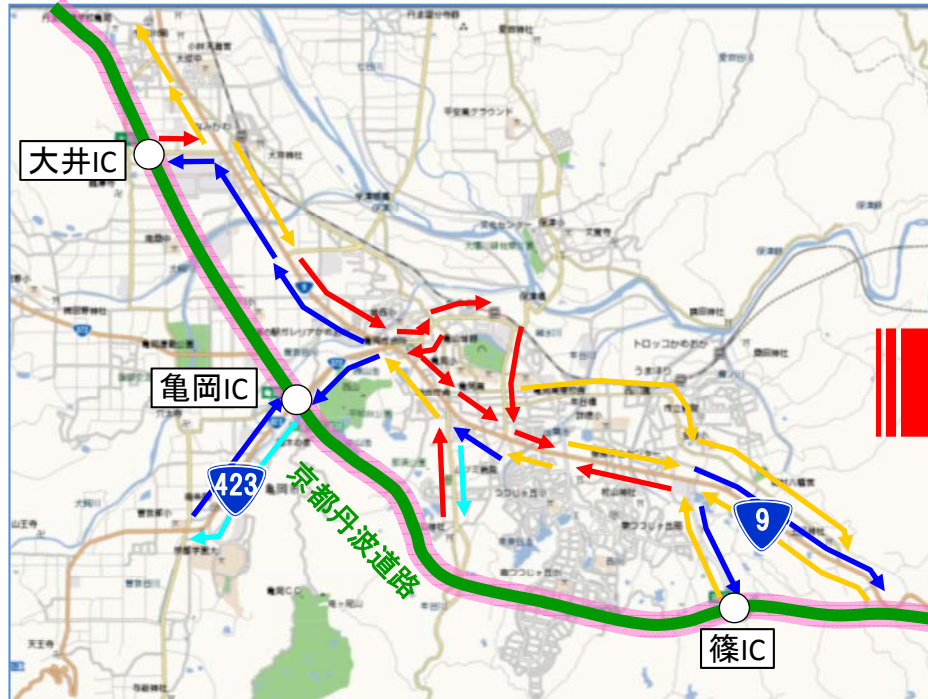
	実験前	実験中
平均 20km/h以下の区間	26%	13%
平均 30km/h以下の区間	64%	30%

(観測延長は全体で39km)

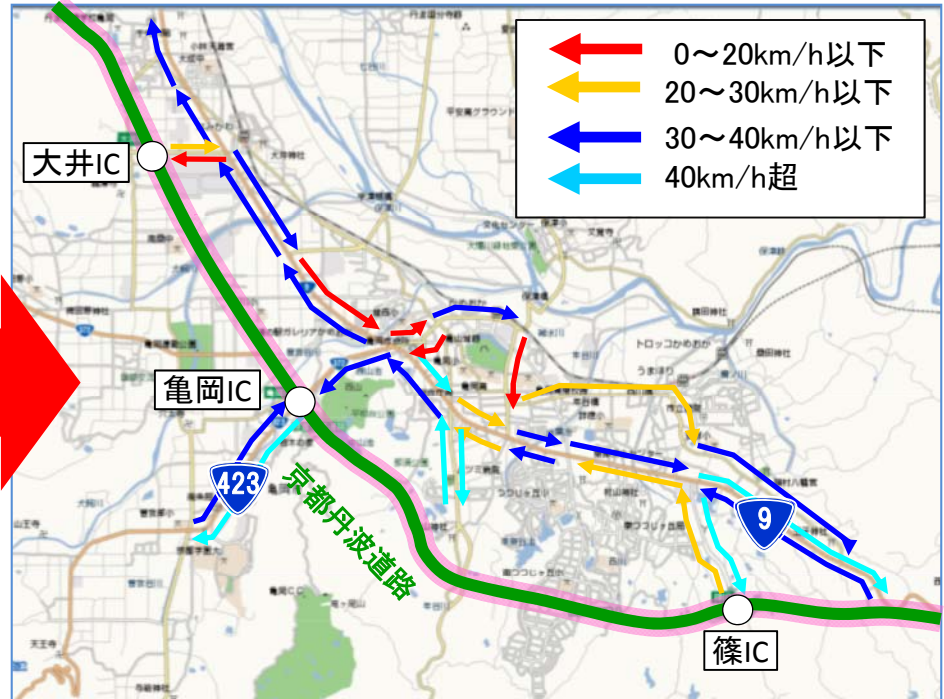


## ■ ピーク時間帯の速度分布の変化

実験前: 平成21年6月平日の17時~19時の平均速度



実験中: 6/28~7/1の17時~19時の平均速度



(※ プローブカーシステムによる区間速度データは、7月6日時点の速報集計値であり、今後、データの追加取得により異同がある。)



# 並行する一般道の渋滞の変化【京都丹波道路と国道9号】

速報

○ 亀岡市内の主要な渋滞箇所(国道9号)では、渋滞が解消される等、今後、地域の魅力的なまちづくりに大きく貢献することが期待



国道9号(下矢田交差点付近)における交通状況

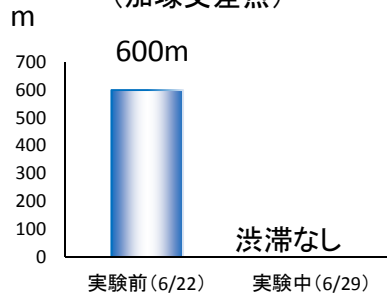


実験中  
6/29 18:00頃

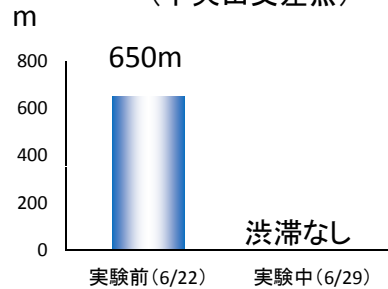
↑ 実験前  
6/22 18:00頃



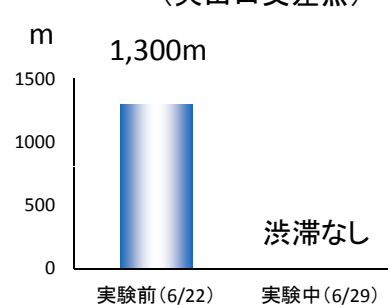
国道9号の渋滞長(18:00頃)  
(加塚交差点)



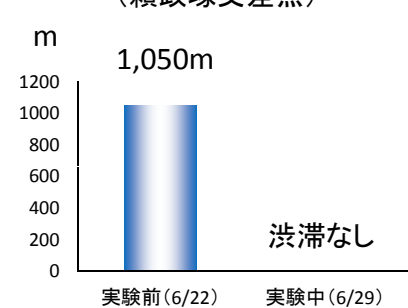
国道9号の渋滞長(18:00頃)  
(下矢田交差点)



国道9号の渋滞長(18:00頃)  
(矢田口交差点)



国道9号の渋滞長(18:00頃)  
(頼政塚交差点)



※国土交通省の現地調査による

〈道の駅「かまえ」(佐伯市蒲江)〉

- 無料化社会実験に合わせ、焼き岩ガキの試食販売などを実施。
- 7月3日(土)、7月4日(日)の利用客数は、前週と比較して、約1.5~1.8倍。

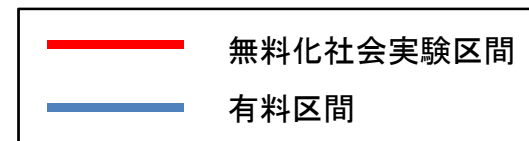
〈特産品販売所(津久見市)〉

- 無料化社会実験に合わせ、マグロ解体など、地域の特産品を活用したイベントを開催。
- 7月3日(土)、7月4日(日)の利用客数は、前週と比較して、約4~5倍。

7月4日の特産品販売所の状況



観光地と無料化社会実験区間



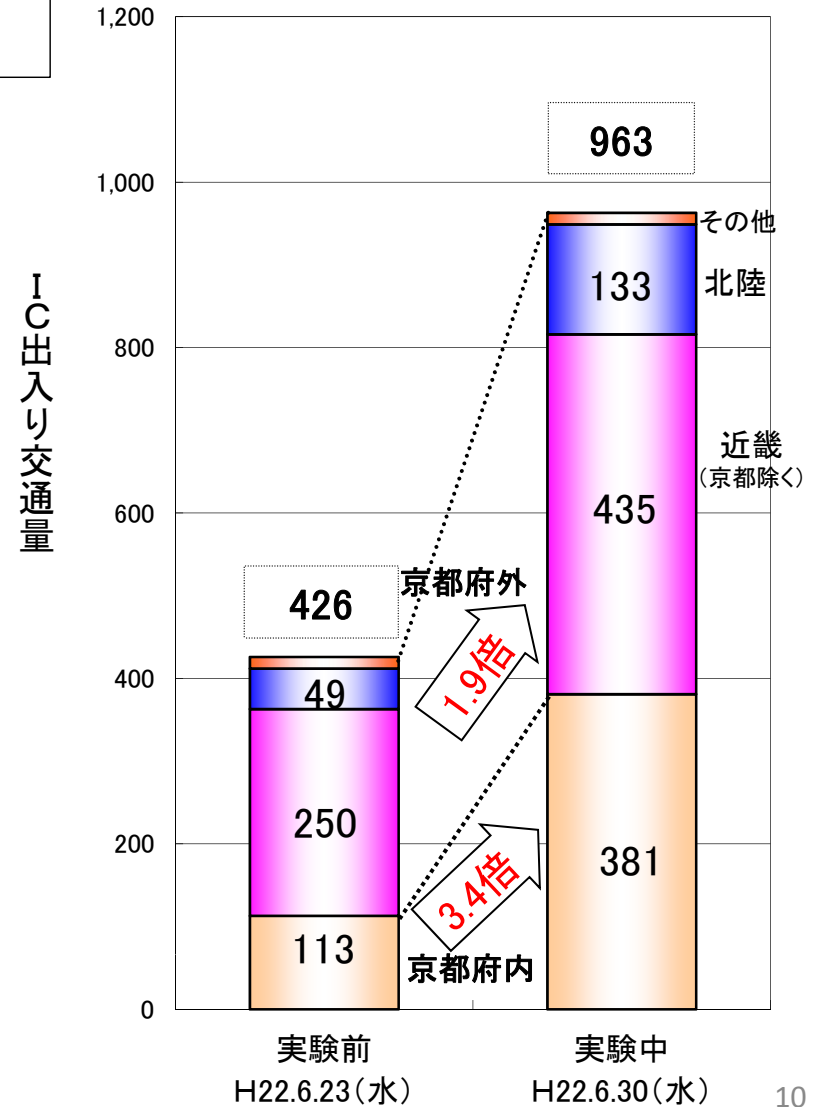


- ◆ 舞鶴港は、北東アジアやロシアとの対岸貿易の拠点。また、フェリー航路のターミナル港として海の玄関口の役割。
- ◆ 舞鶴西ICでは、県内県外とも物流車両の利用が大幅に増加し、物流効率化に寄与。



### 舞鶴西ICの利用状況

中型車以上



# 検証結果の公表予定

## リアルタイムでデータを収集し、わかりやすく検証結果を公表

